

## 様々な企業課題の解決に 貢献するVOC対策

VOC対策が、DXや事業継承、コスト削減、人材育成、  
カーボンニュートラルをもたらすヒント

2023 **10/30**

Monday 14:00~16:10

■ Microsoft Teams 使用 \*申込方法等は裏面を御参照ください。

オンライン  
開催!

参加費無料

## VOC FREE

VOCとは、揮発性有機化合物 (Volatile Organic Compounds) の略称で、塗料、印刷インキ、接着剤、洗浄剤、ガソリン、シンナーなどに含まれるトルエン、キシレン、ホルムアルデヒドなどが代表的な物質であり、光化学オキシダントなどによる大気汚染の原因の一つとされています。

VOCを排出する全ての事業者は、事業活動に伴う VOCの排出抑制に向けた取組を講じることが求められています。近年、有限資源の枯渇や気候変動をはじめとする環境問題が地球規模で深刻化し、環境対応への社会的な関心が高まる中、VOC排出抑制の取組を通じて、環境負荷低減やカーボンニュートラル推進に加え、DXや事業継承、コスト削減、人材育成、社会連携、作業環境の改善、顧客獲得など、企業が取り組むべき様々な課題もあわせて解決することで、持続可能な成長・発展を遂げている企業が多くみられます。

本セミナーでは、VOC削減策を実践し持続的な発展を遂げる企業事例の紹介に加え、VOCをはじめとする大気汚染の動向や公的支援策などについて紹介し、VOC対策を企業課題の解決につなげていくためのポイントを学びます。ご関心のある方は是非ご参加ください。

プログラム ※進行により時間は若干変動する可能性があります。

主催者挨拶	14:00~14:05
経済産業省 近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 部長 …………… 小山 雅臣	
講演1 VOC 排出抑制の最新動向	14:05~14:30
企業等におけるVOC 排出抑制に向けた自主的取組などの取組状況、支援策などについて紹介します。 経済産業省 産業技術環境局 環境管理推進室 室長補佐 …………… 大神 広記	
講演2 VOC対策のヒントと環境対策におけるデジタル活用について	14:30~14:55
VOC対策の考え方と、事例情報について紹介するとともに、環境対策におけるデジタル技術の活用状況について、他地域の経済産業局の事業を例に紹介します。 一般社団法人産業環境管理協会 環境管理部門 人材育成・出版センター所長 遠藤 小太郎 氏	
事例紹介 VOC対策を通じて、持続的な発展を遂げる企業事例	14:55~15:55
セミナー事務局より、昨年度に実施したVOC対策事例調査※をもとに、企業がVOC対策に取り組むことで企業が取り組むべき様々な課題解決に貢献し、持続的な成長・発展を遂げていく上でのポイント等を紹介いたします。その後、VOC対策を実践することで持続的な発展を遂げている企業事例を2件、紹介します。 ※調査結果を取りまとめた事例集が、近畿経済産業局HPよりダウンロードできます。 <a href="https://www.kansai.meti.go.jp/3-6kankyo/R4fy/jirei_honpen_r1.pdf">https://www.kansai.meti.go.jp/3-6kankyo/R4fy/jirei_honpen_r1.pdf</a>	
調査報告 最新のVOC対策事例に関する調査報告(セミナー事務局による)	
事例紹介 1 「工業塗装事業者が取り組む先駆的な VOC 排出抑制の取組とその意義」 …………… 久保井塗装株式会社 代表取締役 窪井 要 氏	
事例紹介 2 「クリーニング事業における、VOC対策をはじめとする環境対策がもたらす効果」 …………… 株式会社ヨシハラシステムズ 代表取締役 吉原 保 氏	
意見交換 「様々な企業課題の解決に貢献するVOC対策の取組ポイント」	15:55~16:10

主催：近畿経済産業局  
問合せ：セミナー事務局 / 株式会社ダン計画研究所内



# 様々な企業課題の解決に貢献するVOC対策

～ VOC対策が、DXや事業継承、コスト削減、人材育成、カーボンニュートラルをもたらすヒント～

10月30日(月) 14:00～16:10

Microsoft Teams 開催 (開催前に配信アドレスを参加者へ送付します)

参加費無料  
オンライン開催



お申し込み方法 (締切 10月25日(水)まで)

下記のホームページアドレスより申込フォームへ進み、必要事項を記入してください。

<https://kin-ce.go.jp/voc>



## 【講演者プロフィール】

経済産業省 産業技術環境局 環境管理推進室 室長補佐 大神 広記 氏

令和4年6月より現職。事業者における大気汚染対策の推進を担当。

一般社団法人産業環境管理協会 環境管理部門 人材育成・出版センター所長 遠藤 小太郎 氏

公害防止管理者制度をはじめとする環境人材育成、化学物質管理、LCA、カーボン・フットプリント制度、資源循環・リサイクル促進、EMSの構築支援など、企業の環境管理にかかる支援事業を幅広く実施。

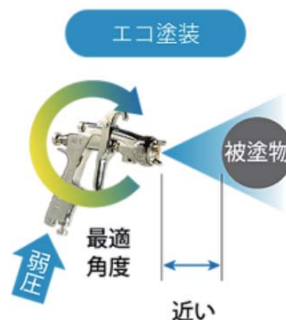
遠藤氏は、「VOC排出抑制の手引き」の製作やVOC自主的取組支援ボードの運営など、平成16年ごろからVOC関係の調査、普及啓発等に関わり、近年では揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討委員会委員、新潟県トリクロロエチレン排出抑制検討委員会等を務め、企業のVOC排出抑制の取組支援に長年従事している。

久保井塗装株式会社 代表取締役 窪井 要 氏

本社は埼玉県狭山市。工業塗装事業者として、自動車部品、医療機器、通信機器、航空宇宙関連など、多種多様なメーカーとの取引を有する。塗料使用量を劇的に減らすエコ塗装ノウハウの蓄積に加え、不良率を減らすのに効果的な工業塗装専用IoTシステムを独自開発し、徹底的な無駄の排除に取り組んでいる。

令和4年度 成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)に「日本のカーボンニュートラルに貢献するプラスチック小部品用の超高塗着塗装技術の開発」事業が採択され、VOC排出抑制とカーボンニュートラルの両立を目指す塗装技術の開発を進めている。

平成30年に「はばたく中小企業・小規模事業者300社」選定。窪井氏は、1級塗装技能士はじめ多数の資格を有し、(一社)日本塗装技術協会副会長として、技術の伝承等にも携わっている。



株式会社ヨシハラシステムズ 代表取締役 吉原 保 氏

本社は滋賀県彦根市。クリーニング業者として「ヨシハラクリーニング」を滋賀県で30店舗展開。クリーニングで使用する石油系溶剤が回収・再利用できる乾燥機を導入し、石油系溶剤の約80%を回収・再利用につなげるほか、溶剤購入費の削減によるコスト削減、省エネルギーを達成。SDGs達成にもつながる取組として、HPでの情報掲載やチラシ等で積極的にアピールしている。

吉原氏は同社3代目であり、IT系企業出身者としてのITリテラシーを生かし、クリーニング業の自動化にもいち早く着手。平成21年からネット宅配クリーニング「せんたく便」のサービスを開始している。

せんたく便  
Cleaning & Laundry



問合せ先：セミナー事務局（株式会社ダン計画研究所内） TEL 06-6944-1173 E-Mail [voc@kin-ce.go.jp](mailto:voc@kin-ce.go.jp)

ご記入いただいた事項は、本セミナー申込受付等の運営を目的として使用し、他の目的で使用することはございません。  
また個人情報をご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。